

2020 年（令和 2 年）3 月 25 日（水） NO 144 号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆ 商 号	株式会社 ケイプロ	https://k-puro.co.jp
◆ 屋 号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本 社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://kawaguchi-morning.jp/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	https://saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体企業】

三浦綾子記念文学館
MIURA AYAKO LITERATURE MUSEUM

TOHO AUTO INC. TOHO

END
POLIO
NOW



我が国一の歴史と実績 since 1957

公益財団法人 アイメイト協会

Familiar Dental Clinic



ファミリー
デンタル
クリニック

今月の言葉 「勇気を持って続けていこう」



挨拶をしたのに相手が返事をしてくれなかった。
そんなときは少々ばつの悪い思いをすることもあります。
しかし「次はもう、声をかけないでおこう」となるのはもったいないことです。
相手も考えごとをしていたり落ち込んでいたりして、こちらの声が耳に入らないこともあるかもしれません。
大切なことは、自分自身が挨拶に込めた「相手に対する温かい思い」です。
その積み重ねこそが、私たちの人柄をつくっていくのではないのでしょうか。
よい心づかいと行いは、勇気を持って続けていきたいものです。

今月の良い話

最後の5分のふんばり

学校での落第、4回。転職の回数、およそ20回。しゃべるのがヘタで、人とのつきあいもうまくない。冗談を言って、出世のチャンスを逃す。なんだか、いろいろな失敗がありますね。でもこれ、全部、のちに総理大臣になる人たちの若い頃の話なんです。落第4回は、石橋湛山。しょっちゅう転職していたのは、高橋是清。社交的でないのがずっと悩みだったのは、浜口雄幸。冗談で出世のチャンスを逃したのは、吉田茂。そうそう、有名なアメリカのリンカーン大統領は、大統領になるまでの間、いろんな選挙に9回も落選しています。戦国時代の英雄、豊臣秀吉は、若い頃、ある侍の家で働きますが、仲間とうまくやってくれずに、クビになります。農民から天下人になった、人から好かれて出世した、あの秀吉が、ですよ。弱みのない人なんて、いません。



英雄も、大統領も、総理大臣も、みんな私たちと同じように弱点や悩みを持っているのです。では、彼らは弱点や悩みを、どうやって良い方向にもって行ったのか。

簡単です。たくさん、たくさん、失敗したのです。失敗するには、チャレンジしなければなりません。チャレンジして、失敗して、反省して、またチャレンジする。

そうやって弱点や悩みを、少しずつ良い方向にもっていったのです。

日本に親近感を持っていたことで知られるアメリカの大統領、セオドア・ルーズベルトは、「ミスをしないう人間は、何もしない人間だけだ」と言っています。

失敗した、ということは、間違いなく、なにかにチャレンジしたわけです。

ですから、失敗は、ものすごく大切なのです。

だって、チャレンジしなければ、なにも実現しないのですから。

そうはいっても、できれば失敗はしたくないですね。

先ほどふれた、戦前の総理大臣・浜口雄幸は、「自分は、失敗の数はたくさんあるが、成功の例はきわめて少ない」と言っています。

その浜口が自分の失敗を反省して「成功のひけつ」をのべています。

成功のひけつの第一にあげているのは、「自分がやる仕事は、世の中のためになる仕事であること」としています。なぜなら、そういう仕事は、信念を強く持てるから。

この信念をふくめ、8つのことをのべていますが、いちばん最後の8つ目を「もっとも大切なところ」と言っています。

それは、「最後の5分間のふんばり」。

もう、くたびれて一歩も前に歩けない、そんなときでも、あと一歩、前に出るのです。

つかれきって、勇気が出ない。でも、「最後の5分」、その最後のところで、もう一歩だけ、前に進むのです。失敗には、いろいろな種類があります。

中でも、あと少し準備をしていれば防げた、ということが、とてもたくさん起こります。

後悔をしないためにも、「最後の5分間」をふんばってみませんか。

失敗は、してもいい。でも、後悔をしないためにも、「最後の5分」を、やり抜きましょう。

たとえば勉強なら、あと1ページ、読み進めましょう。あと1語、漢字を、単語を、覚えましょう。あと一歩、前に進めるのです。

////////////////////////////////////

瀧澤 中（作家・政治史研究家）

記事提供 致知出版社

今月の良い話

「～したい」でなく「～した」

私は入団4年目のとき、メンタルコーチから「責任感が強いから緊張するのであり、緊張は良いことだ」と教えられました。

それは私にとって大きな気づきでした。

これをきっかけに人間心理に強く関心を持つようになります。

次第に物事の捉え方も変わりました。そもそも緊張して失敗したとしても、失敗は悪いことではない。失敗すれば、その中から成功の材料が見つかるからです。

.....

行動から生まれるのは成功と失敗ではなく、成功と学びしかない。

ならば、失敗したとしても終わった過去のことを後悔するのではなく、どう修正すればいいか、未来に焦点を合わせればよいと考えるようになりました。

もちろん、そうした心理状態に一気に転換できたわけではありません。

大事な場面でミスしたらやはり自分が情けなくなりましたし、緊張を肯定的に捉えるまでには時間もかかりました。打席に入るときだけでなく守りのときも緊張感によく襲われました。

.....

最も緊張したのは1994年に、連続無失策の当時の日本記録（545回）を達成する前。

打率の記録なら一度下がっても、また上げることができます。

でも、守備の無失策記録はエラーしたらその時点で終わり。

プレッシャーは半端ありません。失敗の中に成功の鍵があると
いっても、ここで失敗したら記録に届かない。

「エラーしちゃいけない」と意識すればするほど、動きがぎこちなくなりました。

悩んだ末、あることを思いつきました。日本記録を樹立したときのイメージを心に描いたのです。「おれは日本記録を達成してファンの前で花束を抱え、祝福に応えている」。

そんな言葉をノートに書いて、自らに一生懸命言い聞かせました。

「～したい」という願望でなく、「～した」と断定したのです。

.....

達成できるかどうか不安だから緊張する。

未来を事実として断定し、自分にそう思い込ませればミスはしないと考えました。

言葉を発するだけでなく、花束を受け取る動作なども実際に体を使ってリハーサルしました。このメンタルトレーニングを毎日続けていると、次第に花束をもらうシーンが鮮明な映像で見えてきました。

しかも最初は白黒映像でしたが、カラー映像に変わっていきました。

私の心が、動かしようのない事実と認識したのでしょう。

当時の野球界では、ひたすら練習すれば結果が出ると考える選手、コーチがほとんどでした。

もちろん練習することは大事ですが、それと同じくらい、心の持ちようも重要であり、その心に大きな影響を与えるのが言葉なのです。

////////////////////////////////////

白井 一幸（元日本ハムファイターズ二軍監督）

記事提供 日経トップリーダー



事件ファイル NO144

車両盗難上位 10 都道府県と推移

順位	2005年		2013年		2019年	
1	愛知県	6,593	千葉県	3,295	茨城県	1,482
2	大阪府	6,012	愛知県	2,712	大阪府	952
3	埼玉県	5,390	茨城県	2,425	千葉県	738
4	千葉県	5,045	大阪府	2,400	愛知県	681
5	神奈川県	3,321	神奈川県	1,757	埼玉県	630
6	兵庫県	2,507	埼玉県	1,689	神奈川県	330
7	茨城県	2,123	栃木県	708	栃木県	285
8	福岡県	2,000	東京都	667	兵庫県	207
9	群馬県	1,511	兵庫県	667	群馬県	179
10	東京都	1,455	福岡県	637	岐阜県	141
	計	35,957	計	16,957	計	5,625

メリハリを付けるため、東京・神奈川・埼玉・千葉の1都3県は青字で、危険度が上昇している茨城を赤字で記載しています。車両盗難件数は年々減少傾向にあり、2005年と比較すると2013年は53%減、2019年は84%減となります。

そこで思いつく要因を挙げてみました。（あくまで個人的見解です）

- ①防犯カメラ設置の増加
- ②盗難しづらい車両の増加
- ③ヤード（車両を解体したりする場所）検索含む警察のパトロール強化
- ④地域パトロールの増加
- ⑤ココセコム等の防犯装置の普及
- ⑥海外窃盗団が日本をターゲットにしなくなった
- ⑦海外輸出時のコンテナ検査の強化
- ⑧海外での日本車価格の上昇

いずれにしても、プリウス・ランクル・ハイエースは依然として人気があり盗難車ベスト3に入りますので十分にご注意下さい。

プロ太の小話集

NO144

『 寒い家 』

貧乏な夫婦がリビングルームのソファに座っているとき、夫が言った。

「ちょっと呑みに行くから、コートを着なさい。」

「まあ、私も連れて行ってくれるの？」

「違うよ。ストーブのスイッチを切るんだ。」



//////////
今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？

新型コロナウイルスの勢いが止まりません。

なぜか感染者がそれほど多くなかった東京都もとうとう感染者数が1位になりました。

東京オリンピックの一年延期の決定は一番良い選択肢だったと思います。

しかし、このまま収束しなかった場合は中止もやむを得ないでしょう。このウィルスによる経済の停滞が、地球温暖化を抑えているとも耳にしました。地球を大事に扱ってこなかった人類に対し、目に見えない大きな力が私たちにお仕置きを据えているのかもしれません。

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です（体長10メートル・体重1トン・無敵無敗）